

社協だより

令和4年8月号 No.340



令和3年度事業報告・決算報告



本年も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない1年間となりましたが、「自分らしく過ごせるぬくもりと支え合いのまち別府」実現のための第2次別府市地域福祉活動計画は、2年間延長した5年計画に変更し、計画4年目を経過しました。

増加する成年後見制度を必要とする人の制度利用促進体制の充実を図るため、成年後見支援センター事務所を建設し、新規事業として身寄りのない高齢者の判断能力が衰える前からの任意後見契約や死後事務を執行する終活サポート事業をスタートしました。

また、災害に備えた体制整備として、災害ボランティアネットワークを設立し、関係団体と災害発生時に災害ボランティア活動が効果的に実施できる体制づくりを行いました。

毎年11月に行っている福祉まつりを中止したことに伴い、福祉施設、福祉団体や市民の方に協力していただき「コロナに負けるな！べっぷふくしフェスタ」を開催しました。コロナの収束、感染した方の回復、感染対策をしながら業務に従事している方の安全祈願として、「コロナを吹き飛ばせ！千羽鶴傘」を作成しました。また、オンラインイベントとして福祉団体のリレー動画、ボランティアの演技・演奏動画を配信し、「ふくしチャリティーオークション」を行いました。

依然、新型コロナウイルス感染防止対策のため、日常生活が制限されるなか、withコロナを意識し計画の見直しを行いながら事業実施をいたしました。

令和3年度 総収入額 1億5,978万1,831円

会費・寄付金	7,824千円(4.9%)	施設使用料	1,847千円(1.2%)
補助金	26,490千円(16.6%)	共同募金	10,177千円(6.4%)
受託金	102,714千円(64.3%)	その他	3,397千円(2.0%)
介護保険事業	7,332千円(4.6%)		



令和3年度 総支出額 1億7,008万0,798円

社協の管理運営その他の事業 42,970千円(25.3%)

- 福祉機器の貸出
- 広報啓発(社協だより等)
- 職員研修
- その他法人運営全般
- 介護支援ボランティア事業
- 共同募金事業 等



安心・安全な地域づくり 35,145千円(20.7%)

- 地区社協、各種団体への活動支援
- 一人暮らし高齢者の安否確認
- ボランティア活動支援
- 子どもへの支援事業
- 福祉教育
- 災害支援 等



生活支援・相談事業 57,407千円(33.8%)

- 生活支援
- 認知症相談
- 権利擁護事業
- 無料法律相談
- 専門機関とのネットワークづくり



介護保険事業 5,577千円(3.2%)

- 居宅介護支援事業



施設管理運営 28,980千円(17.0%)

- 別府市社会福祉会館
- 別府市北部コミュニティーセンターの運営



パラスポーツと障がいについて フライングディスクを学ぼう!

8/26(金) 10:00~12:00

対象者と定員: 小学4・5・6年生/30名

お菓子
プレゼント



パラスポーツを
学んでみよう!



要申込



会館の夏イベント
8/26・27

参加費無料

@社会福祉会館

出張!大分おもちゃ病院開院

8/27(土) こわれちゃうおもちや
ありませんか?

診療時間 10:00~15:00

治療費:無料(部品が必要な場合にはご相談)

※取り扱えないおもちゃもあります。
(大分おもちゃ病院はボランティアグループです。)

おもちゃドクター養成講座 13:00~15:00

養成講座の受講のみ
事前申込をお願いいたします。

材料費500円他お持ちいただく物があります。



詳しくは、社会福祉協議会ホームページにてご確認ください。

生活にお困りの方の相談(生活困窮者自立支援について)

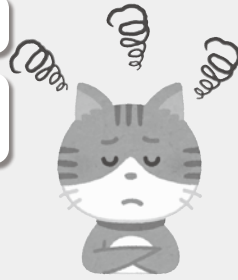
こんなお困りごとを抱えていませんか？

家族や身近な人に引きこもり状態の人がいる

仕事をしていない期間が長くなり
働くことに不安がある

生活、暮らしのことで困っている

借金や公共料金の支払いに困っている



お困りごとの**解決**にむけて

★自立相談支援事業 ～まずはご相談ください～

生活に困りごとや不安を抱えている場合はご相談ください。相談員が相談を受けて、どのような支援が必要かあなたと一緒に考え、自立に向けた支援を行います。

★就労準備支援事業 ～社会への第一歩を踏み出すために～

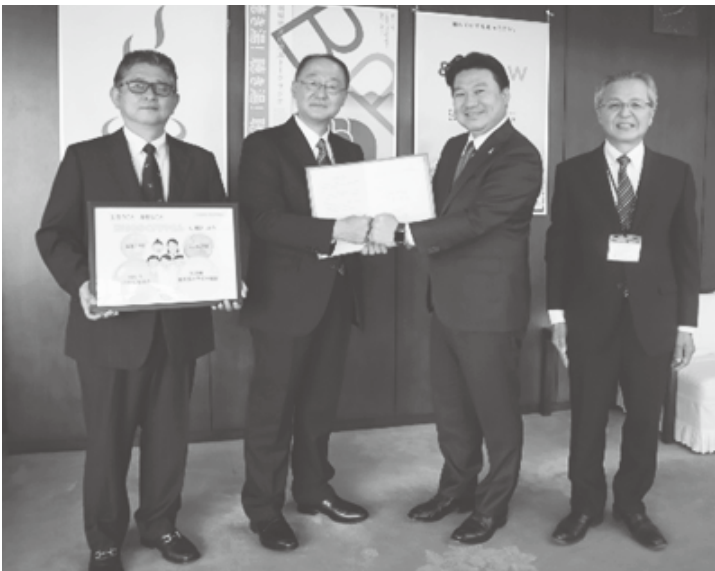
「社会との関わりに不安がある」「人とのコミュニケーションが苦手」など、日常生活の自立に向けた支援を行います。

★家計改善支援事業 ～家計の立て直しをアドバイス～

相談者とともに家計状況を分析することで、生活課題を把握し、自ら家計管理できるように相談支援や関係機関へのつなぎ、生活再生の支援を行います。

※相談無料・秘密厳守 ※生活保護を受給している方は対象外です。

地域のおくすりやさんと福祉がつながります!!



別府市社協(長野 恭紘会長)は別府市医薬品小売協同組合(岩見 圭祐理事長)と連携して、悩みを抱える地域のみなさんの声を、社協の支援に繋がられるように協定を締結しました。

長引くコロナ禍、生活の不安、こころの不安、話しやすい地域のおくすりやさんにお気軽に相談してください。市内32店舗の加盟店がございます。

*店内に募金箱・各種リーフレットを設置しています。

生活のこと 身近なこと 地域貢献活動連携事業
地域のおくすりやさんに相談しよう

生活の不安

こころの不安

別府市
社会福祉協議会

別府市
医薬品小売
協同組合

加盟店一覧(TEL番号)

- ①アルファ薬局(24-2643)
- ②東洋メディックインダ薬品(22-4776)
- ③川島薬品(23-2043)
- ④木下薬局(66-1478)
- ⑤キムラ薬局(21-3507)
- ⑥キムラ薬局亀川店(27-6970)
- ⑦くすりの温泉堂(66-0708)
- ⑧くすりのミドリ(22-6566)
- ⑨くらうん薬局(26-2872)
- ⑩くろーばー薬局(23-1419)
- ⑪古戦場薬局(25-7719)

- ⑫後藤薬局荘園店(23-0992)
- ⑬後藤薬局楠町店(76-8370)
- ⑭後藤薬局亀川店(27-8500)
- ⑮さとう調剤薬局亀川店(76-9900)
- ⑯サンイチ薬品(21-0031)
- ⑰新港町薬局(24-2041)
- ⑱セスナ荘園薬局(24-6119)
- ⑲太陽調剤薬局(26-7370)
- ⑳たていし薬局(22-0686)
- ㉑中央薬局(21-3776)
- ㉒日伸薬局(22-1477)

- ㉓春木薬局(21-1193)
- ㉔日の丸薬局(23-1042)
- ㉕ファーマシー野口元町(21-1444)
- ㉖ふくだ薬局(73-6030)
- ㉗よしむら薬局(22-3715)
- ㉘みうら薬局(21-7686)
- ㉙やまもと薬局(67-8790)
- ㉚よろずや薬局(66-0542)
- ㉛ロイヤルグリーン薬局(73-8002)
- ㉜和田薬局(23-2056)

上記お問い合わせは☎26-6070 別府市社会福祉協議会まで

ご寄付ありがとうございました (6月1日から6月30日まで)



▼香典返し (敬称略)

～謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます～

- ・3万円 古市町……………田中 拓夫
- ・5万円 (亡母 康子) 馬場……………佐藤 淳司
- ・5万円 (亡母 タキ子) 中須賀本町
……………下向 義兼
- ・2万円 照波園町……………匿 名
- ・10万円 (亡父 博) 浜脇2丁目……………荒金 悌二
- ・5万円 (亡夫 徳弘) 鶴見……………小林多美子
- ・3万円 (亡夫 博史) 桜ヶ丘……………荒金 洋美
- ・3万円 (亡父 勲) 古市町……………垣迫 誠一
- ・3万円 (亡母 英子) 天満町……………中村 佐市
- ・1万円 (亡夫 正義) 中須賀元町……………大石 初子

- ・10万円 (地域福祉の為に) ……………堀 順
- ・2万円 (地域福祉の為に) ……………本田 秀二

▼自動販売機設置協力店 (敬称略)

- ・株式会社プランニングおがわ/天然坊主地獄

▼物品寄付 (敬称略)

- ・車いす3台……………湯けむり福祉文化協会

法人会員のご紹介【6月1日～6月30日受付分】(敬称略)

～ご協力ありがとうございました～

有限会社大沢商店

▼フードドライブ (敬称略)

- 缶詰他
- 未広町自治会
- 他3名の方からご協力をいただきました

▼一般寄付 (敬称略)

- ・15万円 (生活にお困りの方への支援として)
……………馬場4組有志

皆で後見、地域に貢献 こうけん相談室 vol.10

問合せ
別府市成年後見支援センター
☎0977-73-6070

成年後見制度を利用すると、何か制限されることがありますか？

これまで、各種の法律において、後見制度又は保佐制度を利用することにより、一定の資格や職業を失ったり、営業許可等が取得できなくなったりするなどの権利制限に関する規定が定められていました。しかし、現在は令和元年6月の法改正により、各種の権利制限に関する規定が削除され、各資格・職種・営業許可等に必要な能力の有無を個別に審査し、判断されることになっています。

【例えば…】

医師、介護福祉士、教員、弁護士、警備員、公務員、マンション管理士、旅行業務取扱管理者、建築士免許、宅地建物取引業の免許、建設業の許可、酒類の販売業免許、株式会社の取締役、養育里親など

※ 詳しくは左記QRコードより、裁判所後見ポータルサイトをご覧ください。

株式会社プランニングおがわ様



南立石にある【株式会社プランニングおがわ】様に本会への寄付型自動販売機を設置していただきました。収益はすべて本会へ寄付され、地域福祉活動費として役立てられます。社協活動に賛同・協力いただきありがとうございました。

プランニングおがわ
大分・別府の車と不動産に関するよろず相談所

Official site / p-ogawa.com

認知症と共に生きる2022

『異食行動をしてしまったら…』

食べ物以外を口に運んでしまう行動。認知症の症状が進むと食べ物の区別ができなくなってきたり、満腹感を感じる脳の部分も影響されて食欲の抑制が効かなくなったり、味覚障害が出現することもあります。



対応のヒント



- ビニール袋、たばこ、電池、洗剤などの薬品類は手の届かないところへ置く(鍵がかかる場所)
- 「こっちの方が甘くて美味しいよ」など、うまく誘導してみる
- おやつを食べる前提で3食の量を少しづつ減らしておく

- 異食を見つけ、口の中に手を入れて取り出すとする
↓
手を噛まれることがあります



上記お問い合わせは☎26-6070 別府市社会福祉協議会まで

地域に活気! 活動に元気!
～地区社協活動紹介～

浜脇1丁目一区いきいきサロン(浜脇地区社協)

浜脇1丁目一区で、一人暮らしの方が気軽に集える場所として、お茶飲み会から始まったサロンです。
 毎年6月には、「ホウ酸団子」を作って、希望される独居高齢者に、組長さんや福祉協力が代表となって配つてくれています。
 10年以上続く地区の年中行事となつた配布のきっかけは、サロン活動の時に配つた「ホウ酸団子」を喜んでもらったことです。
 地区の皆さんや、サロン参加者さんたちが喜んでくれることが、活動の励みになっています。



毎年の行事なので、手慣れたものです

午後から一人暮らし高齢者宅に配りに行きます



赤い羽根共同募金は地区社協活動を支援しています

地域のために活動する
「わくわくキッチン」を紹介します!

普段は月に1回月曜日の放課後に開催しておりますが、現在は「コロナ感染防止の為、子ども食堂は休止しております。」
 子ども食堂以外にも、どなたでも参加できるイベントを開催しています。Facebookにて随時お知らせしておりますので、皆様のご参加お待ちしております。

場所：地域ささえあい交流センターにじ(にじひろば奥) 別府市光町15-15

電話番号：090-5933-7239 (代表:中村 悟)

対象：小学生とその兄弟・姉妹、保護者

開催日時：イベントの開催等は、Facebookにてお知らせしております



※別府市社協は、『別府っ子応援アクション』として子どもを中心とした居場所づくりに取り組む方々を応援しています。また、一緒に応援する企業、団体一般の方を募集しています。詳しくは地域福祉係へ。



温たまさん&だいふくんの
健康についての
お知らせ



みなさん、肺がん検診を受けていますか?

肺がんは男女合わせて、日本で一番死亡数が多いがんです。しかし、初期には自覚症状がほとんどありません。そのため、定期的に検診を受けることが大切です。

また、たばこを吸う人は、たばこを吸わない人に比べて肺がん死亡するリスクが高くなります。大分県の調査によると、別府市の女性の喫煙習慣は県内で一番高くなっています。年に1回は肺がん検診を受け、ご自身の健康管理に役立てましょう。

肺がん検診は、5分程で終了します。市内を巡回している検診バスか健診センターで受診することができます。また、40歳以上の方を対象に検診費用の助成を行っています。検診費用や受診場所等、詳細は健康推進課にお問い合わせください。

2人に1人はがんになる時代ですが、早期発見で90%以上の人が助かります。定期的な検診受診を心がけましょう。

【問合先】別府市健康推進課 0977-21-2188

8月行事予定

- * 福祉会館・あすなる館 11月分予約
 - ・福祉会館受付開始 1日(月)～
 - ・あすなる館受付開始 2日(火)～

- * 認知症サポーター養成講座 16日(火) 10:00～
あすなる館：要申込

- * ちょいボラ養成講座 16日(火) 13:30～
あすなる館：要申込

- * 終活相談 18日(木) 13:00～
別府市成年後見支援センター：要予約

- * 会館の夏イベント
社会福祉会館大広間：要申込(一部申込不要)
 - 26日(金) 10:00～12:00
 - 27日(土) 10:00～15:00

- * 夏のボランティア体験月間
～8/31(水)まで

※上記日程は諸事情により、変更することがありますので、ご参加の際には事前にお問い合わせください。



暑い日が続いていますが、夏バテされてないですか?この時季は、かき氷・素麺など身体を冷やす食べ物を口にしたいですね。かき氷は平安時代には既に食べられていたそうです! 当時は、ぶどう科のつた植物の樹皮を煮詰めたシロップをかけて食べていたとのこと。氷はとても貴重で、貴族しか口に出来なかったみたいですよ。
 気をつけていても、体調に不安を感じる時には、今月号2ページ掲載記事にある、医薬品小売組合の「地域のおくすりやさん」に相談してはどうですか? 優しいお店の方が、笑顔で対応して下さいと思います(^_^) 暑い夏を、心も身体も元気に乗り切りましょう!! (あめ★ぐみ)

べっぴん社協だより 第340号

編集&発行 社会福祉法人 別府市社会福祉協議会
 別府市上田の湯町15番40号
 TEL(0977)26-6070 FAX(0977)26-6620
<http://beppu-shakyo.or.jp/>



HP



LINE



Instagram